

震災からの復興に向けて

9月定例会を6日から16日の11日間の会期で開きました。

審議においては、初日に28年度一般会計補正予算、各会計補正予算、条例改正、および27年度決算の説明が執行部よりなされ、議場において、それに対しての質疑を行いました。その後、議案を3常任委員会へ付託し、各委員会において現地調査と審議を4日間にわたり行いました。



また、最終日には追加議案として、あけぼの団地改修に伴う請負契約締結および人事同意3件が上程され、当初議案と併せて一部議案を賛成多数、その他を全員賛成で可決しました。

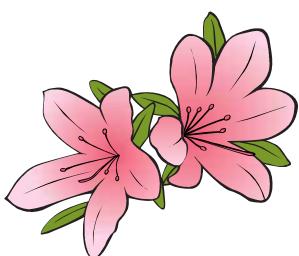
その他、今議会では11名の議員が一般質問を行い、震災からの復興を中心、町政全般にわたる真剣な議論を交わしました。

※議案詳細および各議員の賛否は6ページの議決一覧表をご覧ください。

9月定例会

議案の概要

※一部をご紹介します



「大津町家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」が上程され、全員賛成で可決しました。

条例

歳入歳出総額にそれぞれ25億8327万4千円を追加し、188億154万1千円としました。歳出増加の主な要因は農業振興費補助金（20億175万2千円）などであり内容としては熊本地震からの復旧・復興に伴うものが大半です。一方で、一部では震災の影響による中止や規模縮小による減額補正もなされました。

一般会計補正予算 28年度

議会特別委員会の設置

同意した人事（敬称略）

9月16日付けで「新庁舎建設検討特別委員会」が設置され、荒木議員、津田議員、永田議員、坂本議員、源川議員、府内議員、大塚議員、手嶋議員が委員を務めることになりました。また、委員会の互選により津田議員が委員長、坂本議員が副委員長に決定しました。

大津町教育委員 任期4年
・河北恵理（引水）
・中尾精一（中島）
大津町固定資産評価委員 任期4年
・杉水英治（室）
大津町教育委員 任期3年
・固定資産評価委員 任期3年

9月16日の本会議において、次の選任につき同意を求めるについて同意可決しました。

項目	歳入	歳出
一般会計	13,926,971	12,893,080
国民健康保険	3,855,474	3,641,874
大津町外4ヶ市町村共有財産管理処分事務受託	26,894	5,507
公共下水道	1,406,193	1,344,264
介護保険	2,296,041	2,198,352
農業集落排水	141,777	131,917
後期高齢者医療	271,498	268,988